



未来からの留学生



認定こども園あかみ幼稚園 園長 中田幸子
認定こども園メイプルキッズ 施設長 長島弥生

夏日の日々が続いていた10月初旬でしたが、ここ最近、朝晩の気温がぐっと下がり、秋の気候と
なってきましたね。園庭の木々の紅葉もこれから進むことでしょう。
朝晩と昼間の気温差が激しく、身体が疲れてしまい、風邪をひきやすい時期です。園でも、うがい、手洗いを
しっかり行い、風邪対策を行っていききたいと思います。



「スポーツの秋」身体を動かして・・・

秋と言えば、「食欲の秋」「読書の秋」「実りの秋」など様々な「秋」が思い浮かびますね。
運動会なども行われ、「スポーツの秋」とも言われています。

日中、気持ちよい青空のもと、子どもたちは、園庭で思いきり身体を動かして、遊んでい
ます。

あかみ幼稚園、メイプルキッズでは、子どもたちが遊びの中で、「やってみたい」「試してみたい」など
興味関心があることに、自ら挑戦し、走り回ったり、ジャンプしたり、かがんだり、様々な動きをし、
結果的に、身体機能の発達につながっていくことを大事にしています。

NHK すくすく子育てc hに、乳幼児期に育つ子どもの体力について、紹介されていた記事をお知らせ
します。



幼児期の基本的な動き

幼児期は「基本的な動き」を習得する時期です。
基本的な動きとは、歩く・走るなどの「移動する動き」、
投げる・引くなどの「ものを操作する動き」、
跳ぶ・転がるなどの「体のバランスをとる動き」などがあります。



これらの動きは、繰り返し経験するうちに身につき、上手になっていきます。

さらにいろいろなバリエーションの動きの経験を重ねることで「多様な動き」を身につけていくのです。

子どもが自発的に遊ぶ園のほうが運動能力が高い

全国の園を対象に調査を行ったところ、体操など特定の
運動の指導を行う園と、行わない園では、指導を行わない
園のほうが子どもの運動能力が高いという結果でした。

また、大人からの指示で遊びを決めることが多い園と、
子どもが自分で遊びを決めることが多い園では、



「子どもが遊びを決める園」のほうが、運動能力が高くなるという結果も出ています。

特定の運動についてやり方を教わるよりも、子どもが興味を持って自発的に遊ぶほうが、いろいろな
動きを経験することができ、その結果、総合的な運動能力が上がると考えられます。

幼児期は「遊びとして行う運動」をすることが大事なのです。

その前段階の赤ちゃんのころは、子ども自身が「やりたい!」「楽しい!」と思えるような遊びが
できるよう、手助けをしていきたいですね。

子どもが自ら遊びを選び、「やってみたい」「楽しい」と思いながら、思いっきり身体を動かし、やりたい
遊びをとことん遊び込める時間が大切です。毎日子どもたちが、満足できる生活を送れるように、今後も、
保育者がサポートしながら、子どもたちの成長のために、保育を行っていききたいと思います。



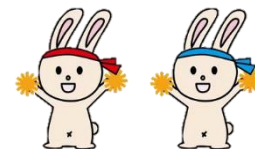


運動会では、皆様の応援をありがとうございました！！

先日の3・4・5歳児の運動会は、天候にも恵まれ、子どもたちはとても楽しそうでしたね。会場を温かく見守りサポートしてくださりました保護者の皆様、ありがとうございました。

それぞれの学年やクラスのテーマに基づいて、楽しみながら体を動かし、その心地よさを感じながら相当な運動量を得ています。結果として、子どもたちの運動機能が発達していきます。

11月には、メイプルキッズのミニミニ運動会がありますが、こちらも当日だけではなく、そこに向けての活動の中で、たくさん体を動かして、心地よさをたくさん感じてほしいと思います。



黒豆収穫・いもほり（保護者会事業）/あきまつり（園と保護者会共催事業）

黒豆が収穫時期を迎えました。4・5歳児が収穫し、茹でていただきました。

また、11月初旬に、保護者会事業のいもほりがあります。※ファームの方々のご協力を得ながら、3・4・5歳児の子どもたちと有志の保護者のみなさんの参加で行います。収穫を迎えるまでの除草作業等では、皆様のご協力をありがとうございました。楽しみないもほり当日、参加して下さる皆様は、わが子だけではなく、他のお子さんも自分で掘りやすくサポートしていただけますよう、お願いします。



※ファーム…主に畑の活動を通して、子どもたちの活動をサポートしてくれる地域のおじいちゃんたち



さて、11月18日はあきまつりです。皆様で力を合わせながら、着々と準備が進んでいます。

当日も力を合わせ子どもたちのために、そして大人自身のためにも楽しいおまつりにしていきましょう。



このように、認定こども園あかみ幼稚園・メイプルキッズでは、子どもたちはもちろん、保護者の方々も楽しい園生活を送っていただけることを大切にしています。以前にもお伝えしましたが、子どもたちの園行事に関しては、ねらいをもとに内容等を再検討しているところです。それと併せて、保護者の方々に参加いただいていた活動に関しても、どこに位置付けて行ったほうが良いのかも再検討中です。今年度は、模索しながら進めていきたいと思いますので、何かありましたらご意見くださいますようお願いいたします。今後の検討の参考とさせていただきます。

